

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	基本的人権を尊重する社会の確立		課(室)名	人権教育課
	施策	人権尊重意識の普及・高揚		電話番号	087-839-2640
	基本事業	人権教育の推進		事業実施主体	市
	事務事業	人権啓発活動事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	人権をテーマとした公演やパネル展、幼児児童生徒、保護者等によるステージ発表などを内容とする人権啓発イベントを開催することにより、広く市民の人権意識の高揚を図る。		
5年度概要	広く市民の人権意識の高揚を図るため、人権をテーマとした公演やパネル展、幼児児童生徒、保護者等によるステージ発表などを内容とする人権啓発イベント（スマイルフェスティバル in たかまつ）を開催する。		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の種類	


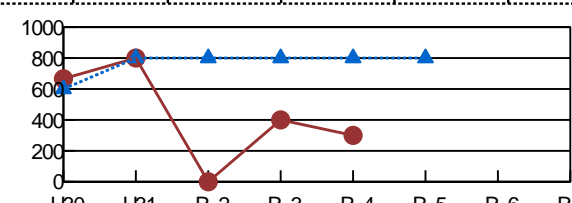
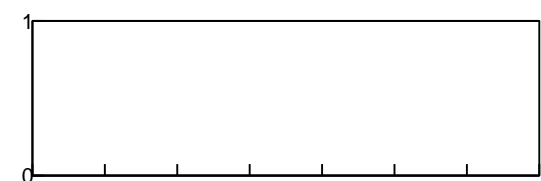
【事業の目的】

対象（何を）	市民
意図（どのような状態にしたいか）	幼児・児童生徒及びその保護者を始め、広く市民の人権意識の高揚を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
プログラム等配布数	枚	0	1,650	2,000	2,000	2,000

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	人権啓発イベント参加者数	人	目標値	800	800	800	800	800
			実績値	0	400	300		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 人権啓発イベント「スマイルフェスティバル in たかまつ」について、新型コロナウイルス感染症の対策等を施しながら開催した。 							(達成度) 37.5% 13点
	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）  (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	[円]	3,741	3,975	3,852	3,968
（事業費）	[円]	0	200	110	226
（職員人件費）	[円]	3,741	3,775	3,742	3,742

【評価】

評価ランク（A～D）	D	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 令和 4年度は、新型コロナウイルス感染症の感染対策を行い、会場を変えて開催をしたが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、参加者数は減少した。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） イベントの開催時間全体を通して一定の参加者数を維持できるよう、プログラムの見直しなど内容の改善を図る。			

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	基本的人権を尊重する社会の確立		課(室)名	人権教育課
	施策	人権尊重意識の普及・高揚		電話番号	087-839-2640
	基本事業	人権教育の推進		事業実施主体	市
	事務事業	文化交流推進事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	地域住民を対象に文化センター等主催で教養を高める各種講座（社会教育学級）や、ボランティア活動、三世代交流、地域交流行事など様々な体験・交流の機会を提供する教室（ふれあい教室）を開催することにより、地域住民の教育水準を向上し、家庭及び地域社会における人間関係の円滑化を図るとともに自立意識の高揚などを図る。		
5年度概要	地域住民を対象に文化センター等主催で教養を高める各種講座（社会教育学級）や、ボランティア活動、三世代交流、地域交流行事など様々な体験・交流の機会を提供する教室（ふれあい教室）を開催することにより、地域住民の教育水準を向上し、家庭及び地域社会における人間関係の円滑化を図るとともに自立意識の高揚などを図る。		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の種類	

【事業の目的】

対象（何を）	地域住民
意図（どのような状態にしたいか）	地域住民が、教養を高め、技能取得等一定の成果が認められるように各種講座に積極的に参加する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
社会教育学級実施回数	回	394	183	407	400	400
ふれあい教室実施回数	回	87	43	50	90	90

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
社会教育学級受講者数	人	目標値	4,000	2,500	2,500	2,500	2,500
		実績値	2,367	945	2,205		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 新型コロナウイルス感染症の対策等を実施しながら、実施回数を増やして開催を行ったことにより、前年度と比べ大幅に増加したが、成果指標の達成には至らなかった。 (目標達成度)						(達成度) 88.2% 30点	
ふれあい教室受講者数	人	目標値	1,000	800	800	800	800
		実績値	456	266	402		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 新型コロナウイルス感染症の対策等により、受講者数の減を余儀なくされたことから、成果指標の目標を上回ることはできなかった。 (目標達成度)						(達成度) 50.3% 17点	

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	[千円]	6,183	5,000	6,245	7,565
（事業費）	[千円]	2,442	1,225	2,503	3,823
（職員人件費）	[千円]	3,741	3,775	3,742	3,742

【評価】

評価ランク (A～D)	C	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

昨年度よりは、実施回数を増やしての開催を行ったが、参加人数が減少傾向であるため、開催内容等の見直しが必要である。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

文化センターを中心とした、各種講座、ボランティア活動、三世代交流、地域交流は、人権意識の普及・高揚には欠かせない場となっているため、事業は継続しつつ、新たな講座の模索や地域を超えての連携など、交流の輪を広げて行くことを検討する。

令和 5年度 ( 4年度決算分) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	基本的人権を尊重する社会の確立		課(室)名	人権教育課
	施策	人権尊重意識の普及・高揚		電話番号	087-839-2640
	基本事業	人権教育の推進		事業実施主体	市
	事務事業	子ども教育推進事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	地区小・中学生を対象とした補充学習等の実施、地区小・中学生及びその保護者を対象の進路・進学等相談、大学生のボランティアによる学習支援の実施を行うことにより、地区小・中学生の基礎学力の定着・進学意欲の向上を図る。		
5年度概要	地区小・中学生を対象とした補充学習等の実施、地区小・中学生及びその保護者を対象の進路・進学等相談、大学生のボランティアによる学習支援の実施を行うことにより、地区小・中学生の基礎学力の定着・進学意欲の向上を図る。		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の種類	

【事業の目的】

対象(何を)	地区小・中学生
意図(どのような状態にしたいか)	地区小・中学生及び保護者が、子ども学級・教育相談・学習支援ボランティアに出席する。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
子ども学級実施回数	回	401	347	576	500	500
教育相談実施回数	回	39	33	36	40	40

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
成果指標	子ども学級出席者数	人	目標値	3,300	3,000	3,000	3,000	3,000
			実績値	2,202	2,048	3,215		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 新型コロナウイルス感染症の対策等を施しながら、昨年度よりも実施回数を増やしたことから、前年度と比べ微増し、目標値を達成することはできた。 (目標達成度)						(達成度)	107.2%
							35点	
成果指標	教育相談出席者数	人	目標値	350	350	350	350	350
			実績値	295	202	210		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 地区小・中学生を対象とした補充学習や保護者も対象とした進路・進学等についての教育相談、大学生ボランティアによる学習支援等を行った。 なお、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、目標値の達成はできなかった。 (目標達成度)						(達成度)	60.0%
							21点	

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度(決算)	令和 3年度(決算)	令和 4年度(決算)	令和 5年度(予算)
トータルコスト	[円]	9,123	8,056	8,917	10,123
(事業費)	[円]	5,382	4,281	5,175	6,381
(職員人件費)	[円]	3,741	3,775	3,742	3,742

【評価】

評価ランク (A~D)	B	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

前年度に引き続きコロナ禍での実施となったが、前年度以上に開催時の感染対策等を行うことにより、開催回数及び参加者実績も、コロナ禍前に戻りつつある。子ども学級については、参加者数は目標値を上回っており、地区の小中学校の補充学習の場として一定の成果は上がっている。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

今後においては、子ども達やその保護者のニーズを見極める中で、一人ひとりを大切に対応する事業としていきたい。

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	基本的人権を尊重する社会の確立		課(室)名	人権教育課
	施策	人権尊重意識の普及・高揚		電話番号	087-839-2640
	基本事業	人権教育の推進		事業実施主体	市
	事務事業	学校人権教育推進事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	高松市立の幼稚園、こども園、小学校、中学校、高等学校に対し、人権教育指導資料の作成・発行、人権教育教職員研修会の開催、人権教育研修・研究会への参加費補助、人権教育資料の購入等を行い、人権教育・啓発の推進を図る。		
	5年度概要	高松市立のこのども園、幼稚園、小学校、中学校、高松第一高校に対し、人権教育指導資料の作成・発行、人権教育教職員研修会の開催、人権教育研修・研究会への参加費補助、人権教育資料の購入等を行い、人権教育・啓発の推進を図る。	
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の種類	

【事業の目的】

対象（何を）	高松市立のこのども園、幼稚園、小学校、中学校、高松第一高校
意図（どのような状態にしたいか）	高松市立のこのども園、幼稚園、小学校、中学校、高松第一高校の人権教育・啓発の推進

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
研修会実施回数	回	1	1	6		5

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
成果指標	研修会等参加者人数	人	目標値	250	250	250		250
			実績値	51	112	359		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 新型コロナウイルス感染症の感染対策を行うことにより、研修会を実施したことから、目標値を大幅に増加した。 (目標達成度)							(達成度) 143.6%  35点
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	[円]	17,615	18,369	18,671	19,099
（事業費）	[円]	4,521	5,156	5,574	6,002
（職員人件費）	[円]	13,094	13,213	13,097	13,097

【評価】

評価ランク (A～D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
研修会等については、新型コロナウイルス感染症の感染対策を行い、研修会を開催したことにより、目標としていた参加者数を増加して確保することができた。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
人権教育・啓発の学びの場として、研修会等への参加者数は十分にあり、一定の成果があがっている。今後は新たな差別（LGBT・SNS上での差別発言等）に関する研修内容も充実させていく必要がある。			



令和 5年度 ( 4年度決算分) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	基本的人権を尊重する社会の確立		課(室)名	人権教育課
	施策	人権尊重意識の普及・高揚		電話番号	087-839-2640
	基本事業	人権教育の推進		事業実施主体	市
	事務事業	社会教育指導員設置事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	地域における子どもの学習・生活指導の充実を図り、進路保障を実現するため、社会教育指導員を配置する。また、社会教育指導員の派遣により人権教育市民講座等、人権課題解決のための各種研修の充実を図る。		
5年度概要	地域における子どもの学習・生活指導の充実を図り、進路保障を実現するため、社会教育指導員を配置する。また、社会教育指導員の派遣により人権教育市民講座等、人権課題解決のための各種研修の充実を図る。		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の種類	

【事業の目的】

対象(何を)	地域小・中学生及び市民
意図(どのような状態にしたいか)	社会教育指導員による指導を受けることにより、地域小・中学生の基礎学力の定着・進学意欲の向上を図る。また、人権課題解決のための各種研修の充実を図る。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
学習指導等実施時間	時間	2,232	2,251	2,181		2,500

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	学習指導等出席者数	人	目標値	9,000	9,000	9,000		9,000
			実績値	8,102	8,331	8,138		
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 新型コロナウイルス感染症の対策等をしながら実施したが、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、目標値には若干至らなかった。 (目標達成度)						(達成度) 90.4%	31点
	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)							

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度(決算)	令和 3年度(決算)	令和 4年度(決算)	令和 5年度(予算)
トータルコスト	[円]	20,521	20,114	18,790	20,849
(事業費)	[円]	17,528	17,094	15,796	17,855
(職員人件費)	[円]	2,993	3,020	2,994	2,994

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

新型コロナウイルス感染症の感染対策行い事業実施を行ったが、前年度の数値を若干下回った。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

学習指導等については、現状を維持しつつ、子どもたちの実情に応じた指導等を行う。

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	基本的人権を尊重する社会の確立		課(室)名	人権教育課
	施策	人権尊重意識の普及・高揚		電話番号	087-839-2640
	基本事業	人権教育の推進		事業実施主体	市
	事務事業	社会人権教育推進事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

市民に対し、人権教育市民講座の開催、人権教育研修会の開催、人権教育指導資料の作成と視聴覚教材の購入、人権尊重都市たかまつ市民会議への助成等を行うことにより、人権教育・啓発の推進を図る。

5年度 市民に対し、人権教育市民講座の開催、人権教育研修会の開催、人権教育指導資料の作成と視聴覚教材の購入、人権尊重都市たかまつ市民会議への助成等を行うことにより、人権教育・啓発の推進を図る。

重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型
--------	----------	---------

【事業の目的】

対象（何を）	市民
意図（どのような状態にしたいか）	市民の人権教育・啓発の推進

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
人権教育市民講座実施回数	回	23	16	29		52

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
人権教育市民講座受講者数	人	目標値	2,140	1,000	1,000	1,000	1,000
		実績値	590	345	551		

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）  
 新型コロナウイルスの影響に伴い、感染防止対策を施しながら、事業を実施したものの開催できなかった事業もあることから、成果指標の達成度は、目標を下回る結果となった。

(目標達成度)

(達成度) 55.1%

19点

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）		目標値					
		実績値					

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）  
 (目標達成度)

(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	[円]	14,110	14,149	14,723	17,986
（事業費）	[円]	4,757	4,711	5,368	8,631
（職員人件費）	[円]	9,353	9,438	9,355	9,355

【評価】

評価ランク (A～D)	C	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

新型コロナウイルス感染症対策を行い、開催回数を増やしたことにより、参加者数も増加している。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

人権教育市民講座が各団体において毎年開催されるよう、引き続きホームページや他の情報媒体等を利用して、人権教育市民講座に関する情報提供を行っていく。